

第23回「議員と語りかい」報告書

1班 (No.1)

開催日	平成29年 5月12日 (金) 19時00分 ~ 20時20分		
開催場所	霧島自治公民館		
団体名	栢野、桂内、霧島地区	参加人員	17人 (男13人:女4人)
出席議員	常盤 信一、岡村 一二三、下深迫 孝二 徳田 修和、池田 綱雄、木野田 誠		
役割分担	班 長 (木野田 誠) 副班長 (岡村 一二三) 記録係 (池田 綱雄)		
テーマ及び具 体的な内容			

意見交換での主な意見等

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言
<p>◆市道遠見松～泉水線の拡幅整備をお願いしたい。ちなみに、9日と10日の7:10～8:10の多い時間に交通量の調査をした。9日は病院に上がる車が168台、下る方は45台、10日は病院に上がる車が176台、下る方は42台だった。</p> <p>◇財源確保のうえで、今後検討していくと聞いている。</p> <p>◆霧島東中跡地の維持管理に非常に苦慮している。草刈を自治会に呼びかけても高齢者である。市をお願いしてはしているので、なんとか考えていただきたい。</p> <p>◇跡地を改良してくださいというときの住民の皆様の意向は自分たちで草払いとかは管理するからという条件付きでされた。高齢化が進み管理が難しくなってきた。今後は、年2回は草刈り、石ころ拾いも行政で対応するという回答である。</p> <p>◆旧国道223号沿いに木が生えていて、今まで2,3回倒木があり、行政に相談し対応をしてもらった。しかし、危険個所も残っているので対応をお願いしたい。</p> <p>◆市の方も限られた予算で厳しいということであったが、去年の暮れの段階で神宮に上る橋の下まで伐採してもらった。残りの部分についても市をお願いしたい。(要望)</p>

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆霧島地区の審議会委員をしている。ロータリーを抜け太鼓橋を渡ってからの道路が悪いため整備をお願いしたい。その左にガソリンスタンドの跡地とか、土産物屋の廃屋などがあつたりして観光地としては見苦しいので何回も要望を出しているが、改善されない。道路をきれいに拡張して、下の溪谷が見える公園を造ったらどうかという意見があつた。

◇廃屋に関しては、最終的には行政代執行できる法律ができた。個人のもので、そこをどう捉えるかが問題であるが、徐々に効果は出ていると認識している。道路は、要望で聞いておく。

◆神話の里と神宮の桜の管理を市でできないか。

◇担当課に伝える。

◆鹿児島市から霧島神宮までの直行バスがなくなった。神宮駅周辺の人に聞くと外国からのお客様が多く駅から霧島神宮まで歩いている。直行バスがあればよいのではないか。

◇民間の営業を圧迫することはできないので市が直行便は出せない。霧島市は広いので観光バスだけでなく、路線バスも通っていない地域もある。去年から地域公共交通会議を市で立ち上げ、定期的に会議を行っている。

◇国立公園満喫プロジェクトが去年から始まった。5年間で、相当な予算がついて国の事業としてやる。インバウンドのお客さんを増やそうということである。その中で、霧島神宮周辺の観光客の交通アクセスの不便さも出ている。市長が霧島神宮から空港までのバスは満喫プロジェクトの中で必ず考えなければならないことだと答弁しているので期待している。

◆県道60号線の栢下から田口の間道だけでも、歩くと危ないのでなんとかしてほしい。

◇県道60号線の改良工事については、県に要望してくれるよう一般質問でも言っている。観光地にアクセスする道路も満喫プロジェクトで改良できるようになるという市長から前向きな回答があつた。県の方針としては、人家の多いところは移転費用がかかるのでなかなか着工はできないが、実施するとすれば経費の余りかからないところからというような考え方である。

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆県道60号線について、豊後迫、黒豚の館から霧島来ると下り坂になっている。冬場道路が凍り、毎年事故がある。照明を取り付けたらいいのではないか。事故が少なくなるのではないか。

◇危ないというのはわかっている。できる、できないは、県道なので県の判断であるし、満喫プロジェクトに絡めて市長の判断もあるし、地元の要望の状況もある。

◆光回線がきていない。Wi-Fiを使おうとしても中継基地がない。外国人観光客にしても、情報を得るためのものが少ない。大変な費用がかかるかと思うが、光回線がくればケーブルテレビもつながると思う。できるだけ早くつなげてほしい。

◆移住定住等もそういう基本のものがなければ、出て行かれる方もある。議会からもこういう問題が出ていることを認識していただきたい。

◇光回線については、一般質問でしたことがある。霧島市は、上場はほぼ通っていない。国はADSLから光回線へ換えていく方針である。インターネットがつながっていれば移住定住も含め自然の中で暮らしながらできる職種もある。新しい形の移住定住もできるのではないかとしてきた。市の回答としては廃止になったら、光回線を繋ぐのは金額がかかるけれども、廃止になるのであればそれなりの対応を国がしてくれるだろうからその時にやりたいということであった。後手に回らず整備ができるよう提言していきたい。

◇霧島は新燃岳があるので光回線をなんとかと話したこともあるが、国立公園満喫プロジェクトの中ではWi-Fi環境の整備を重点的な項目に挙げてやっていくようになっている。

◆病院のすぐそばに住んでいる。里道があつて、車も里道を通る。側溝にふたをかぶせてもらえたらと思う。

◇要望も沢山聞いたが、ぜひまちづくり計画書に入れていただきたい。